

産業技術大学院大学の名称の変更について (届出)

平成 3 1 年 4 月 2 6 日

文 部 科 学 大 臣 殿

公立大学法人首都大学東京

理事長 島田 晴雄

このたび、下記の事項について、学校教育法施行令第 2 6 条第 1 項の規定により、別紙書類を添えて届け出ます。

記

大学の名称の変更

産業技術大学院大学
名称変更（大学の名称変更）
届出書

目 次

- 1 変更の事由及び時期を記載した書類
- 2 学則及び変更部分の新旧の比較対照表

1 変更の事由及び時期を記載した書類

変更の事由及び時期を記載した書類

■ 計画の区分

大学の名称変更

■ 名称変更の内容

産業技術大学院大学

→東京都立産業技術大学院大学

(Advanced Institute of Industrial Technology) (Advanced Institute of Industrial Technology)

■ 変更の事由

本学は、2006（平成18）年4月に、学術の理論及び応用を教授研究し、高度な専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことを目的として、産業振興に資する豊かな人間性と独創性を備えた人材を育成し、もって都民の生活と文化の向上及び発展に寄与することを使命として設置された専門職大学院である。

今般、新たに「東京都立」の文字を名称に付すことで、本学が東京都立の専門職大学院であることをシンプルかつ明確に表現し、都民等に分かりやすく発信するとともに、東京都との連携を一層強化し、教育研究成果をこれまで以上に都政や都民に還元することで都立の専門職大学院としてのプレゼンスを高めていくため、本学の名称を「東京都立産業技術大学院大学」とすることとした。

なお、本学は2020（平成32）年4月に、これまでの2専攻制から1専攻3コース制を導入する研究科再編を行う予定であるが、大学の目的及び使命は名称変更の前後において変更はない。

■ 変更の時期

2020（平成32）年4月1日

■ 設置者

コリツタ イカクホウシンジュツカク イカクテウキョウ

公立大学法人首都大学東京

■ 大学の名称

産業技術大学院大学 (Advanced Institute of Industrial Technology)

■ 大学本部の位置

東京都品川区東大井一丁目10番40号

■ 新設学部等の概要

新設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又は称号	開設時期及 び開設年次	所在地
	年	人	年次 人	人		年 月 第 年次	
産業技術研究科 [Graduate School of Industrial Technology]							
産業技術専攻 [Master Program of Industrial Technology]	2	100	—	200	情報システム学修士（専門職） 創造技術修士（専門職） 事業設計工学修士（専門職）	平成32年4月 第1年次	東京都品川区東大井 一丁目10番40号
合計		100	—	200			

2 学則及び変更部分の新旧の比較対照表

東京都立産業技術大学院大学学則(平成 18 年度法人規則第 3 号 制定 平成 18 年 4 月 3 日)(案)

《新旧対照表》

改正案	現行	備考																						
<p>○<u>東京都立産業技術大学院大学</u>学則</p> <p>第 1 章 目的及び使命 (目的及び使命)</p> <p>第 1 条 <u>東京都立産業技術大学院大学</u>(以下「<u>本学</u>」という。)は、<u>学術</u>の理論及び応用を教授研究し、高度な専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことを目的として、<u>産業振興</u>に資する豊かな人間性と独創性を備えた人材を育成し、もって都民の生活と文化の向上及び発展に寄与することを使命とする。</p> <p>第 2 章 (現行のとおり)</p> <p>第 3 章 研究科の組織構成 (課程、研究科、専攻及び学生定員等)</p> <p>第 4 条 本学に大学院を置く。本学に次に掲げる研究科及び専攻を置く。</p> <table border="1" data-bbox="280 834 658 901"> <tr> <td>研究科</td> <td>専攻</td> </tr> <tr> <td><u>産業技術研究科</u></td> <td><u>産業技術専攻</u></td> </tr> </table> <p>2 (現行のとおり)</p> <p>3 入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="271 1058 680 1134"> <tr> <td>専攻</td> <td>入学定員</td> <td>収容定員</td> </tr> <tr> <td><u>産業技術専攻</u></td> <td>100 名</td> <td>200 名</td> </tr> </table> <p>第 4 章 (現行のとおり)</p> <p>第 5 章 教育研究審議会等 (教育研究審議会)</p>	研究科	専攻	<u>産業技術研究科</u>	<u>産業技術専攻</u>	専攻	入学定員	収容定員	<u>産業技術専攻</u>	100 名	200 名	<p>○産業技術大学院大学学則</p> <p>第 1 章 目的及び使命 (目的及び使命)</p> <p>第 1 条 産業技術大学院大学(以下「<u>本学</u>」という。)は、<u>学術</u>の理論及び応用を教授研究し、高度な専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培うことを目的として、<u>産業振興</u>に資する豊かな人間性と独創性を備えた人材を育成し、もって都民の生活と文化の向上及び発展に寄与することを使命とする。</p> <p>第 2 章 (略)</p> <p>第 3 章 研究科の組織構成 (課程、研究科、専攻及び学生定員等)</p> <p>第 4 条 本学に大学院を置く。本学に次に掲げる研究科及び専攻を置く。</p> <table border="1" data-bbox="1025 802 1462 879"> <tr> <td rowspan="2">産業技術研究科</td> <td>情報アーキテクチャ専攻</td> </tr> <tr> <td>創造技術専攻</td> </tr> </table> <p>2 (略)</p> <p>3 入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="1025 1038 1480 1150"> <tr> <td>専攻</td> <td>入学定員</td> <td>収容定員</td> </tr> <tr> <td>情報アーキテクチャ専攻</td> <td>50 名</td> <td>100 名</td> </tr> <tr> <td>創造技術専攻</td> <td>50 名</td> <td>100 名</td> </tr> </table> <p>第 4 章 (略)</p> <p>第 5 章 教育研究審議会等 (教育研究審議会)</p>	産業技術研究科	情報アーキテクチャ専攻	創造技術専攻	専攻	入学定員	収容定員	情報アーキテクチャ専攻	50 名	100 名	創造技術専攻	50 名	100 名	
研究科	専攻																							
<u>産業技術研究科</u>	<u>産業技術専攻</u>																							
専攻	入学定員	収容定員																						
<u>産業技術専攻</u>	100 名	200 名																						
産業技術研究科	情報アーキテクチャ専攻																							
	創造技術専攻																							
専攻	入学定員	収容定員																						
情報アーキテクチャ専攻	50 名	100 名																						
創造技術専攻	50 名	100 名																						

第6条 本学にて教育研究審議会を置き、東京都公立大学法人 定款第20条の定めによる者をもって構成する。

2から5 (現行のとおり)

第7条から第70条 (現行のとおり)

別表 (第34条関係)

専攻	授業科目名	単位数	講義 その他
産業 技術 専攻	ネットワークシステム特別講義	2	演習
	セキュアシステム管理運用特論	2	講義
	IoT 開発特論	2	講義
	システムプログラミング特論	2	講義
	ネットワーク特論	2	講義
	Java プログラミング技法	2	講義
	システムソフトウェア特論	2	講義
	情報アーキテクチャ特論 1	2	講義
	情報セキュリティ特論	2	講義
	OSS 特論	2	講義
	データベース特論	2	講義
	データインテリジェンス特論	2	講義
	ビッグデータ解析特論	2	講義
	クラウドインフラ構築特論	2	演習
	IT・CIO 特論	2	講義
	コミュニケーション技術特論	2	講義
	標準化と知財戦略	2	講義
	情報アーキテクチャ特論 2	2	講義
	情報アーキテクチャ特論 3	2	講義
	情報システム特論 2	2	講義
	情報ビジネス特別講義 1	2	講義
	情報ビジネス特別講義 3	2	講義
	サービスサイエンス特論	2	講義
	ソフトウェア工学特論	2	講義
	フレームワーク開発特論	2	講義
	セキュアプログラミング特論	2	講義
	クラウドサーバ構築特論	2	演習
	情報セキュリティ特別講義 2	2	講義
	アジャイル開発手法特論	2	講義
	コラボレイティブ開発特論	2	講義
	プロジェクト管理特論 1	2	講義
	プロジェクト管理特論 2	2	講義
	プロジェクト管理特論 3	2	講義
プロジェクト管理特別講義	2	講義	
情報システム特論 1	2	講義	
情報ビジネス特別講義 2	2	講義	

第6条 本学にて教育研究審議会を置き、公立大学法人首都大学東京 定款第20条の定めによる者をもって構成する。

2から5 (略)

第7条から第70条 (略)

別表 (第34条関係)

専攻	授業科目名	単位数	講義 その他
情報 アー キテ クチ ャ専 攻	IT 特論	2	講義
	CIO 特論	2	講義
	An algorithmic approach to functional programming	2	講義
	Technical Writing in English	2	講義
	コミュニケーション技術特論 2	2	講義
	Java プログラミング技法	2	講義
	標準化と知財戦略	2	講義
	e ビジネス特論	2	講義
	情報システム特論 1	2	講義
	情報システム特論 2	2	講義
	情報アーキテクチャ特論 1	2	講義
	情報アーキテクチャ特論 2	2	講義
	情報アーキテクチャ特論 3	2	講義
	プロジェクト管理特論 1	2	講義
	プロジェクト管理特論 2	2	講義
	プロジェクト管理特論 3	2	講義
	プロジェクト管理特別講義	2	講義
	ネットワーク特論 1	2	講義
	ネットワーク特論 2	2	講義
	ビッグデータ解析特論	2	講義
	システムプログラミング特論	2	講義
	フレームワーク開発特論	2	講義
	インターネットプラットフォーム特論	2	講義
	ユビキタスプラットフォーム特論	2	講義
	システムソフトウェア特論	2	講義
	ソフトウェア工学特論	2	講義
	オブジェクト指向開発特論	2	講義
OSS 特論	2	講義	
データベース特論	2	講義	
データインテリジェンス特論	2	講義	
情報セキュリティ特論	2	講義	
情報セキュリティ特別講義 1	2	講義	
情報セキュリティ特別講義 2	2	講義	
事業継続戦略特論	2	講義	
ネットワークシステム特別講義 2	2	講義	

情報セキュリティ特別講義 1	2	講義		セキュアシステム管理運用特論	2	講義	
情報システム学特別演習 1	6	演習		情報ビジネス特別講義 1	2	講義	
情報システム学特別演習 2	6	演習		情報ビジネス特別講義 2	2	講義	
グローバルコミュニケーション特論	2	講義		情報ビジネス特別講義 3	2	講義	
人間中心デザイン特論	2	講義		情報ビジネス特別講義 4	2	講義	
デザインマネジメント特論	2	講義		セキュアプログラミング特論	2	講義	
インテリジェントシステム特論	2	講義		情報インタフェースデザイン特論	2	講義	
設計工学特論	2	講義		クラウドインフラ構築特論	2	講義	
プロトタイピング工学特論	2	講義		クラウドサーバ構築特論	2	講義	
システムインテグレーション特論	2	講義		サービスサイエンス特論	2	講義	
サービス工学特論	2	講義		アジャイル開発手法特論	2	講義	
品質工学特論	2	講義		コラボレイティブ開発特論	2	講義	
信頼性工学特論	2	講義		経営戦略特論	2	講義	
創造設計特論	2	講義		スタートアップ戦略特論	2	講義	
チーム設計・試作特別演習	2	演習		マーケティング特論	2	講義	
プロダクトデザイン特論	2	講義		リーダーシップ特別講義	2	講義	
価値デザイン特論	2	講義		IT ソリューション特論	2	講義	
コミュニケーションデザイン特論	2	講義		コンセプトデザイン特論	2	講義	
工業デザイン材料特論	2	講義		事業アーキテクチャ特論	2	講義	
デジタルデザイン実習	1	実習		事業アーキテクチャ研究	2	講義	
デザイン表現実習	1	実習		事業アーキテクチャ設計	2	講義	
造形デザイン特別演習	2	演習		情報システム学特別演習 1	6	演習	
プロダクトデザイン特別演習	2	演習		情報システム学特別演習 2	6	演習	
組み込みシステム特論	2	講義		事業アーキテクチャ特別演習 a1	6	演習	
システムモデリング特論	2	講義		事業アーキテクチャ特別演習 a2	6	演習	
ET (Embedded Technology) 特別演習	2	演習		国際経営特論	2	講義	
機械学習特論	2	講義		国際開発特論	2	講義	
AI デザイン特論	2	講義		DESIGN [RE] THINKING	2	講義	
データサイエンス特論	2	講義		インターンシップ	2	実習	
データサイエンス特別演習	2	演習		技術倫理	2	講義	
イノベーションデザイン特別演習 1	6	演習		情報技術者倫理	2	講義	
イノベーションデザイン特別演習 2	6	演習		情報システム学応用演習 1	2	演習	
事業設計工学概論	2	講義		情報システム学応用演習 2	2	演習	
スタートアップ戦略特論	2	講義					
会計・ファイナンス工学特論	2	講義		合計	152		
エマーシング・イノベーション特論	2	講義		ものづくりアーキテクト概論	2	講義	
サービスサイエンス特論	2	講義		グローバルコミュニケーション特論	2	講義	
マネジメントシステム基礎特論	2	講義		動的システム工学特論	2	講義	
マネジメントシステム応用特論	2	講義		シミュレーション特論	2	講義	
統計・数理計量ファイナンス特別演習	2	演習		技術経営特論	2	講義	
地域経済分析特別演習	2	演習		イノベーション戦略特論	2	講義	
リーダーシップ特論	2	講義		技術開発組織特論	2	講義	
製品開発組織特論	2	講義		人間中心デザイン特論	2	講義	
技術経営戦略特論	2	講義		デザインマネジメント特論	2	講義	
エマーシング・テクノロジー特論	2	講義		技術経営戦略特別演習	2	演習	
事業方向性設計特論	2	講義		工業デザイン材料特論	2	講義	
事業方向性設計演習	2	演習		設計工学特論	2	講義	
ネットワーク事業設計特論	2	講義		プロトタイピング工学特論	2	講義	
				システムインテグレーション特論	2	講義	
			創造 技術 専攻				

意思決定サイエンス特論	2	講義		サービス工学特論	2	講義	
イノベティブサービス技術特論	2	講義		品質工学特論	2	講義	
市場創造技術特論	2	講義		信頼性工学特論	2	講義	
事業継続戦略特論	2	講義		創造設計特論	2	講義	
事業設計工学特別演習 1	6	演習		チーム設計・試作特別演習	2	演習	
事業設計工学特別演習 2	6	演習		プロダクトデザイン特論	2	講義	
国際経営特論	2	講義		価値デザイン特論	2	講義	
国際開発特論	2	講義		デザインシステム計画特論	2	講義	
Technical Writing in English	2	講義		コミュニケーションデザイン特論	2	講義	
DESIGN[RE]THINKING	2	講義		デジタルデザイン実習	1	実習	
情報技術者倫理	2	講義		デザイン表現実習	1	実習	
技術倫理	2	講義		造形デザイン特別演習	2	演習	
合計	174			プロダクトデザイン特別演習	2	演習	
				トランスポーターデザイン特別演習	2	演習	
				インテリジェントシステム特論	2	講義	
				組込みシステム特論	2	講義	
				システムモデリング特論	2	講義	
				デジタル製品開発特論	2	講義	
				ET (Embedded Technology) 特別演習	2	演習	
				機械学習特論	2	講義	
				AI デザイン特論	2	講義	
				データサイエンス特論	2	講義	
				データサイエンス特別演習	2	演習	
				経営戦略特論	2	講義	
				スタートアップ戦略特論	2	講義	
				マーケティング特論	2	講義	
				リーダーシップ特別講義	2	講義	
				IT ソリューション特論	2	講義	
				コンセプトデザイン特論	2	講義	
				事業アーキテクチャ特論	2	講義	
				事業アーキテクチャ研究	2	講義	
				事業アーキテクチャ設計	2	講義	
				イノベーションデザイン特別演習 1	6	演習	
				イノベーションデザイン特別演習 2	6	演習	
				事業アーキテクチャ特別演習 b1	6	演習	
				事業アーキテクチャ特別演習 b2	6	演習	
				国際経営特論	2	講義	
				国際開発特論	2	講義	
				DESIGN [RE] THINKING	2	講義	
				インターンシップ	2	実習	
				技術倫理	2	講義	
				情報技術者倫理	2	講義	
				イノベーションデザイン応用演習 1	2	演習	
				イノベーションデザイン応用演習 2	2	演習	
				合計	130		

附 則（平成 32 年●月●日●法人規則第●号）

この規則は、平成 32 年 4 月 1 日から施行する。

東京都立産業技術大学院大学学位規則 新旧対照表(平成 18 年度法人規則第 4 号 制定 平成 18 年 4 月 3 日) (案)

《新旧対照表》

改 正 案	現 行	備 考													
<p>○<u>東京都立産業技術大学院大学</u>学位規則</p> <p>(目的) 第 1 条 この規則は、学位規則(昭和 28 年文部省令第 9 号)第 13 条第 1 項の規定に基づき、<u>東京都立産業技術大学院大学</u>の学位に関する事項を定めることを目的とする。</p> <p>(学位の種類) 第 2 条 授与する学位は、修士(専門職)とする。 2 <u>専門職学位に次の区分に従い、専攻分野を付記する。</u></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">学位の別</th> <th style="text-align: center;">コースの別</th> <th style="text-align: center;">専攻分野の名称 (英語による学位名称)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center;">専門職学位</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">情報アーキテクチャコース</td> <td style="text-align: center;">情報システム学修士(専門職)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Master of Technology in Information Systems</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">創造技術コース</td> <td style="text-align: center;">創造技術修士(専門職)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Master of Technology in Innovation for Design and Engineering</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">事業設計工学コース</td> <td style="text-align: center;">事業設計工学修士(専門職)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Master of Technology in Business Systems Design Engineering</td> </tr> </tbody> </table> <p>第 3 条から第 4 条 (現行のとおり)</p> <p>(学位の名称) 第 5 条 この規則の定めるところにより学位を授与された者が、学位の名称を用いるときは、「<u>東京都立産業技術大学院大学</u>」の名称を付記するものとする。</p> <p>(学位の取消し) 第 6 条 (現行のとおり)</p> <p>別記様式第 1 号 (第 4 条関係)</p>	学位の別	コースの別	専攻分野の名称 (英語による学位名称)	専門職学位	情報アーキテクチャコース	情報システム学修士(専門職)	Master of Technology in Information Systems	創造技術コース	創造技術修士(専門職)	Master of Technology in Innovation for Design and Engineering	事業設計工学コース	事業設計工学修士(専門職)	Master of Technology in Business Systems Design Engineering	<p>○産業技術大学院大学学位規則</p> <p>(目的) 第 1 条 この規則は、学位規則(昭和 28 年文部省令第 9 号)第 13 条第 1 項の規定に基づき、産業技術大学院大学の学位に関する事項を定めることを目的とする。</p> <p>(学位の種類) 第 2 条 授与する学位は、修士(専門職)とする。 2 専攻分野の名称を付記した学位の名称は、次のとおりとする。 情報アーキテクチャ専攻 情報システム学修士(専門職) 創造技術専攻 創造技術修士(専門職)</p> <p>第 3 条から第 4 条 (略)</p> <p>(学位の名称) 第 5 条 この規則の定めるところにより学位を授与された者が、学位の名称を用いるときは、「産業技術大学院大学」の名称を付記するものとする。</p> <p>(学位の取消し) 第 6 条 (略)</p> <p>別記様式第 1 号 (第 4 条関係)</p>	
学位の別	コースの別	専攻分野の名称 (英語による学位名称)													
専門職学位	情報アーキテクチャコース	情報システム学修士(専門職)													
		Master of Technology in Information Systems													
	創造技術コース	創造技術修士(専門職)													
		Master of Technology in Innovation for Design and Engineering													
	事業設計工学コース	事業設計工学修士(専門職)													
		Master of Technology in Business Systems Design Engineering													

第 号

学位記

(氏名)
年月日生

本学大学院産業技術研究科産業技術専攻の
専門職学位課程を修了したので情報システム学修士
(専門職)の学位を授与する
年月日

東京都立産業技術大学院大学学長 学長印
(氏名)

別記様式第2号 (第4条関係)

No.

Advanced Institute of Industrial Technology

This is to certify that (name)
has successfully completed the course of study
to earn the degree of Master of Technology
in Information Systems in the Graduate School
of Industrial Technology.

Month Date, Year

(signature)
(printed name)
President

別記様式第3号 (第4条関係)

第 号

学位記

(氏名)
年月日生

本学大学院産業技術研究科情報アーキテクチャ専攻の
専門職学位課程を修了したので情報システム学修士
(専門職)の学位を授与する
年月日

産業技術大学院大学学長 学長印
(氏名)

別記様式第2号 (第4条関係)

No.

Advanced Institute of Industrial Technology

This is to certify that (name)
has successfully completed the course of study
to earn the degree of Master of Technology
in Information Systems in the School of Industrial Technology.

Month Date, Year

(signature)
(printed name)
President

別記様式第3号 (第4条関係)

第 号

学位記

(氏名)
年 月 日生

本学大学院産業技術研究科産業技術専攻の
専門職学位課程を修了したので創造技術修士
(専門職)の学位を授与する
年 月 日
東京都立産業技術大学院大学学長
(氏名)

別記様式第4号 (第4条関係)

No.

Advanced Institute of Industrial Technology

This is to certify that (name)
has successfully completed the course of study
to earn the degree of Master of Technology in Innovation
for Design and Engineering in the Graduate School
of Industrial Technology.
Month Date, Year
(signature)
(printed name)
President

別記様式第5号 (第4条関係)

第 号

学位記

(氏名)
年 月 日生

本学大学院産業技術研究科創造技術専攻の
専門職学位課程を修了したので
創造技術修士(専門職)の学位を授与する
年 月 日
産業技術大学院大学学長
(氏名)

別記様式第4号 (第4条関係)

No.

Advanced Institute of Industrial Technology

This is to certify that (name)
has successfully completed the course of study
to earn the degree of Master of Technology
in Innovation for Design and Engineering
in the School of Industrial Technology.
Month Date, Year
(signature)
(printed name)
President

<div style="text-align: center;"> <p>学位記 番号</p> <p>(氏名) 年 月 日生</p> <p>本学大学院産業技術研究科産業技術専攻の 専門職学位課程を修了したので事業設計工学修士 (専門職)の学位を授与する 年 月 日</p> <p>東京都立産業技術大学院大学学長 <u> </u> (氏名)</p> </div>		
<p><u>別記様式第6条 (第4条関係)</u></p>		
<div style="text-align: center;"> <p>No.</p> <p>Advanced Institute of Industrial Technology</p> <p>This is to certify that (name) has successfully completed the course of study to earn the degree of Master of Technology in Business Systems Design Engineering in the Graduate School of Industrial Technology.</p> <p>Month Date, Year</p> <p>(signature) (printed name) President</p> </div>		

附 則 (平成 32 年●月●日●法人規則第●号)
この規則は、平成 32 年 4 月 1 日から施行する。